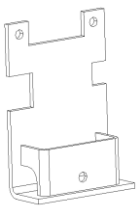
KSWL-PS6S　外側ノーパンク補助車輪用跡消し装置　組付要領書

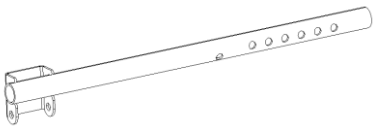
1.概要

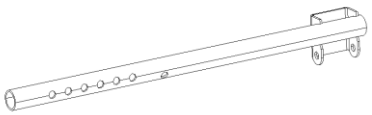
田植機の外側補助車輪跡消しを組付けます。
本要領書は、機体左部の跡消し組付け要領を記載します。
右部の組付けについては、左部の要領を参照下さい。（左右対称です。）

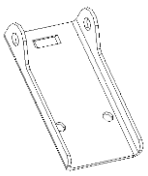
2. 梱包部品一覧

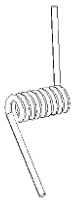
No	部品名称	備考	数量
1	BRACKET		2
2	SHAFT　L		1
3	SHAFT　R		1
4	PLATE		2
5	SPRING		2
6	PLATE		2
7	PLATE		2
8	BOLT	M８×30	4
9	PIN CLEVIS	Φ80,L50	2
10	PIN SNAP		2
11	PIN	Φ80,L65	2
12	PIN SPLIT		2
13	S WASHER		4
14	NUT		4
15	INSTRUCTION	本誌	1

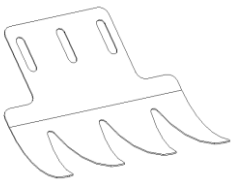

<1>

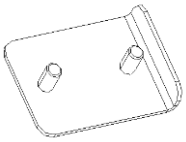

<2>

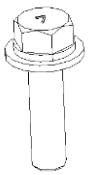

<3>


<4>

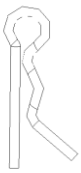

<5>


<6>


<7>


<8>


<9>


<10>


<11>

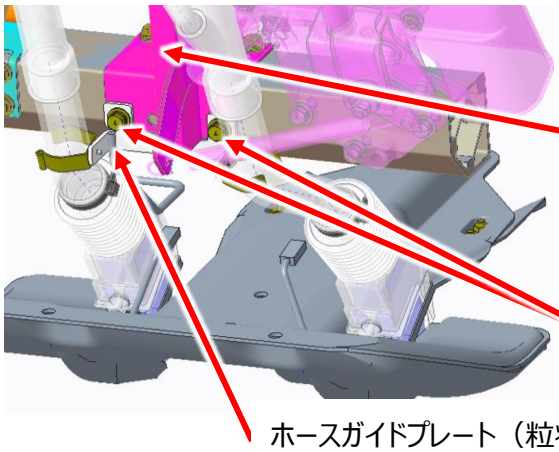

<12>


<13>

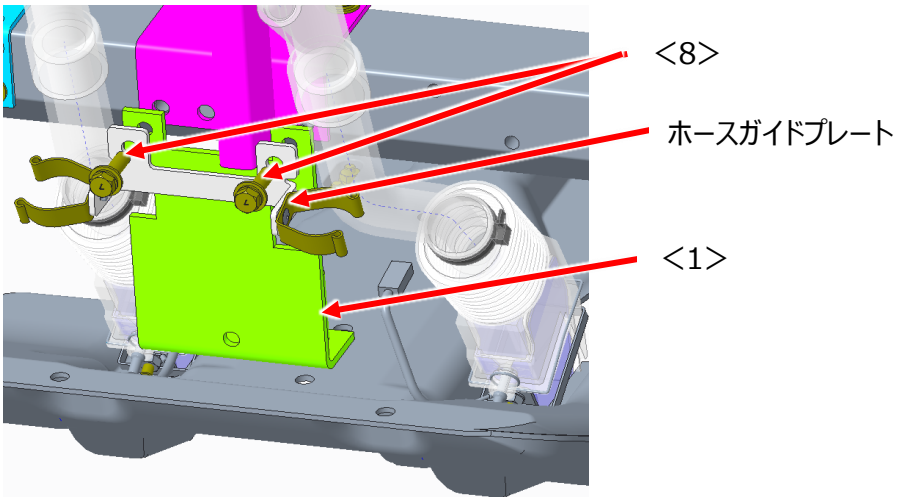

<14>

3.ブラケット組付け要領

3-1. 角パイプとステイを締結しているボルト（Ｍ８×２５） ２ヶを取り外します。
粒状施肥仕様の場合はホースガイドプレートが共締めされています。



3-2. ＜1＞ブラケットを＜8＞ボルト（Ｍ８×30）で角パイプにステイと共締めします。
3-1.でボルトを外した穴と同じ穴を使用します。
粒状施肥仕様の場合は、ホースガイドプレートを下図の様に＜１＞ブラケットの
上側になるように組付けます。

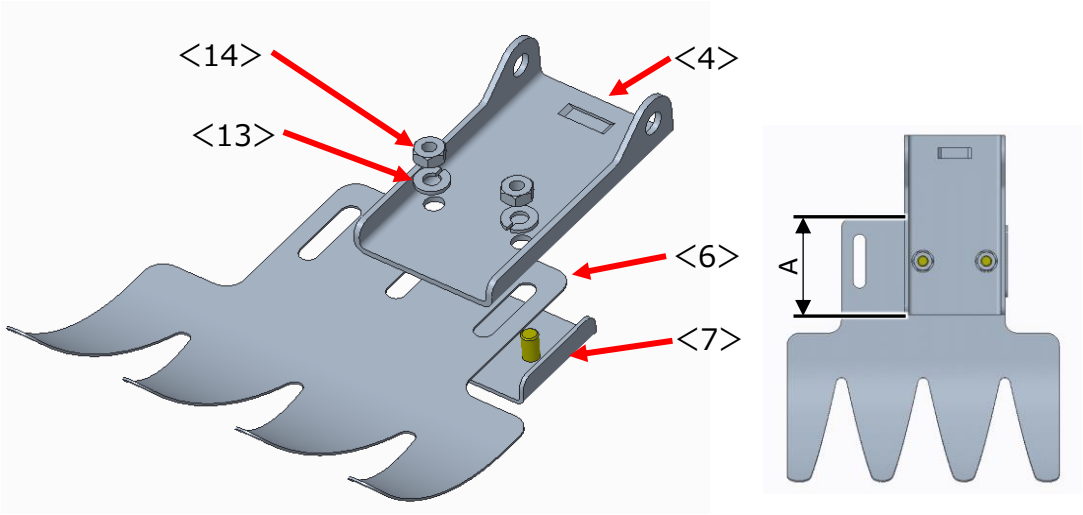


4.跡消しプレート組立要領

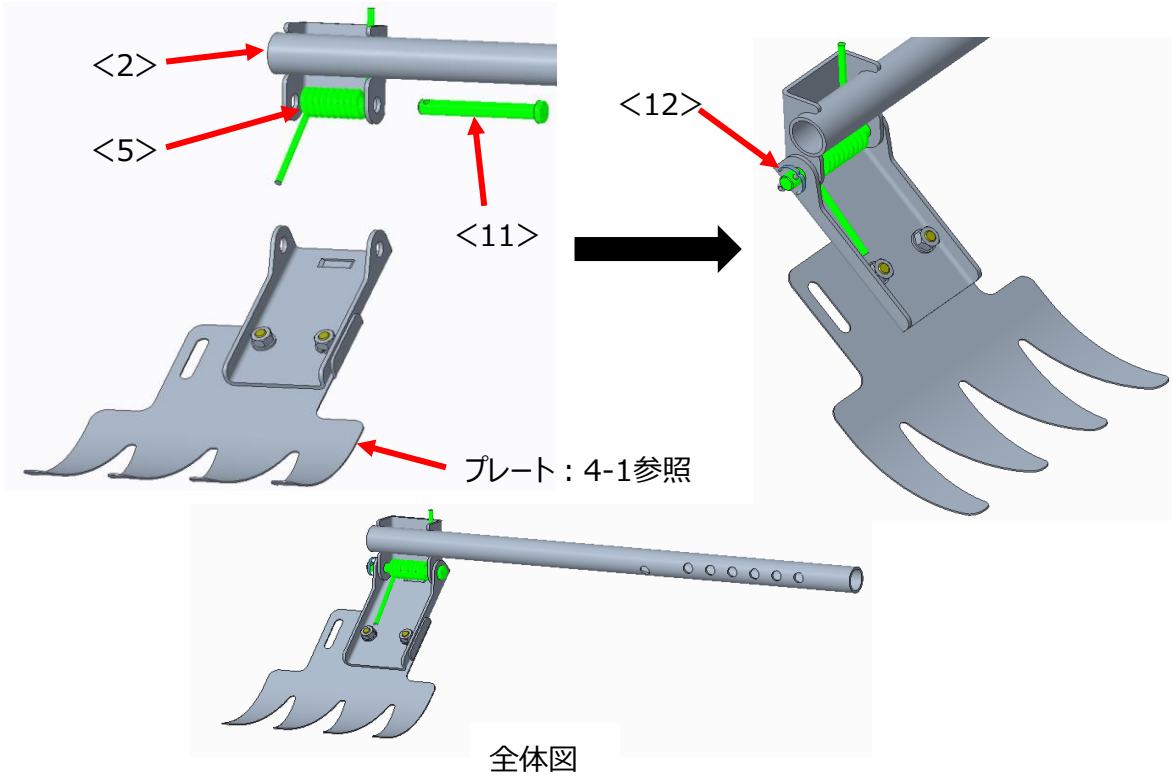
4-1. ＜6＞プレートを＜4＞,＜7＞プレートで挟み込み
＜13＞Sワッシャ、＜14＞ナットで図の様に固定します。
固定する際は下図のA寸法が55mm程度となるようにしてください。

※ 植付深さを浅くしたときに、跡が消えにくい場合はA寸法を44mm程度に調整してください。

※ 植付深さを深くしたときに、田面にプレート跡ができる場合は
A寸法を66mm程度に調整してください。



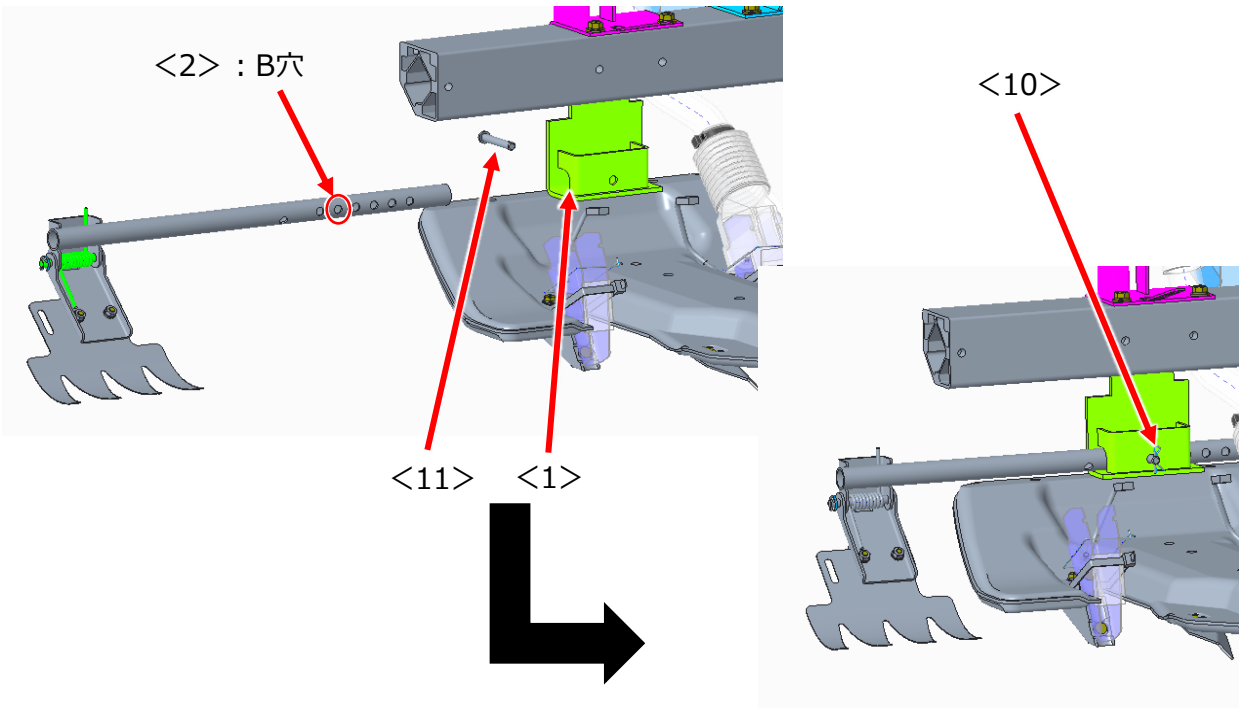
4-2. ＜2＞シャフトに＜5＞スプリング、4-1で組み立てたプレートを＜11＞ピン、
＜12＞ワリピンで固定します。



全体図

5.跡消しプレート組付け要領

5-1. 4-2で組み立てた跡消しプレートを＜１＞ブラケットに挿し込み、ブラケットの穴と
＜２＞シャフトのB穴部（跡消しプレート側から数えて3番目の穴）を合わせ、
＜11＞クレビスピンと＜10＞スナップピンで固定します。
以上で外側補助車輪跡消しの組付けは完了です。



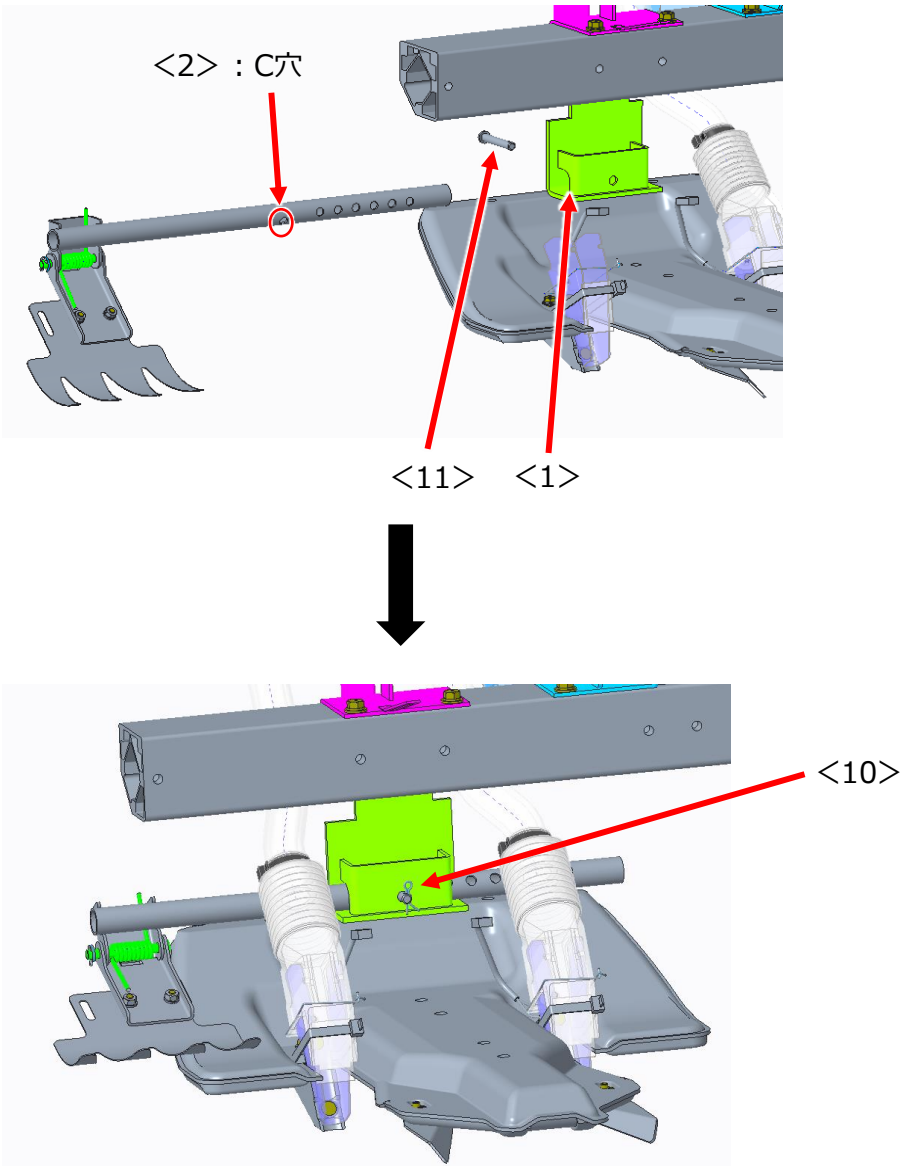
完成図

6.跡消しプレート格納位置組み替え要領

跡消しプレートは以下の手順で格納状態にすることができます。

運搬時・保管時等、必要な場合に組み替えてください。

6-1. ＜11＞クレビスピンと＜10＞スナップピンを取り外し、＜1＞ブラケットの穴と
＜２＞シャフトのC穴部を合わせ、＜11＞クレビスピンと＜10＞スナップピンで固定します。



格納状態図

7.注意点

7-1. 組付け作業をするときは田植機の油圧固定レバーを確実に固定位置にしてください。

7-2. 作業中に植付部が落下することが無いように植付部を固定してください。